

## 全国連合退職校長会綱領

われわれは 全国連合退職校長会の設立以来の歴史や活動を継承し わが国の教育の将来を見定め 会員としての自覚と誇りをもって ここに綱領を制定する

一 教育尊重の気運を高め 日本の教育の振興に寄与する

一 生きがいをもって生涯学び続け 充実した生き方を実現する

一 会員の親睦を図り 福利・厚生の拡充に努める

一 地域の教育・文化の向上や 良好な環境の形成に尽力する

一 関係機関・団体と連携・協力して活動の発展を図る

平成十六年六月十七日

(設立四十周年) 制定

## 宣言

一人一人が自他を大切にし心身ともに逞しく生きる日本人の育成には、教育尊重の気運を醸成し、優れた教育環境が重要である。特に教員の資質向上と法改正による少人数学級の更なる推進は喫緊の課題である。また、年金制度改革の動向を注視し会員の福祉の増進に努める必要がある。

この時に当たり、我々は本会会員としての自覚と信念を持って行動し、時宜に応じた意見や提言を公表していくことが重要である。ここに、第四十八回総会に当たり、左記事項を決議し、その実現に努める。

## 決議

一 東日本大震災等で甚大な被害を受けた学校や教育機関の復旧・復興を図るため積極的に関への要望を行い 会員としても被災者支援に努める。

一 教育諸条件の整備・充実を期し 教育に対する公財政支出の増額など政府や関係機関への意見具申や要望を行うとともに 研究・検討を深める

一 安心と信頼のできる年金・高齢者医療・介護保険の諸制度と持続可能な財政基盤の確立を強く要望し 会員の福祉の増進に努める

一 全国的な「教育の日」の制定及びその事業を充実にし 教育尊重の気運を高める

一 家庭・地域・学校の絆や教育力の向上を目指す社会貢献活動など 生きがいのある生涯学習の振興に努める

一 各都道府県退職校長会等との連携・協力を密にし 組織の拡充と活性化に努める

平成二十四年六月八日

第四十八回

全国連合退職校長会

総会